

なじみのある草花、やせ地で育つ。

< 植物名 >

コスモス
ビピンナツス
オオハルシャギク

水やり

耐乾性はある方で、土の表面が乾いてから水やりをする。

置き場所

日当たりと排水が良ければ場所を選ばない。

用土肥料

やせ地の方が良い程で、肥料は多く与えないでよい。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき 挿木。

冬越し

半耐寒性。

使い方 花壇 鉢植え 切花

学名 *Cosmos bipinnatus*

英名

属名 コスモス

科名 キク

性状(分類) 一年草

原産地 メキシコ

花の色 桃 赤 白 黄

開花期 6月～11月

購入時期

草丈 150 cm

ID 381

季節 夏 秋

JFコード 14068



冬越しと置き場所

日当たりと水はけが良ければ場所を選ばない。肥沃な土地では葉や茎ばかりが目立ってしまう為、植え付ける場所はやせ地の方が良い。

その他の解説

草丈を低めにしたいなら、本葉が4、5枚の時に新芽を摘み、秋咲き種の場合は更に1ヵ月後に伸びたわき芽を摘み取る。半耐寒性有り。

特徴1

秋といえば、コスモス。耐乾性がある方で、土の表面が乾いてから水やりをする。

特徴2

日本の秋を演出するコスモスだが、原産地はメキシコ。短日性で秋に咲くのが一般的だが、最近では春蒔きで早咲きのものが作り出され、センセーションなどは長日でも花が咲くようになった。クリーム色のコスモス(イエローガーデン)が作り出される等、色合いも増えてきた。